



— こまったときは —

Q. 子どもが誤って石鹸（押し固めた形状のもの、又は粉末状のもの）を飲み込んでしまった場合、どうすれば良いですか？

A. 少量の石鹸を飲み込んだ場合の応急処置として、

すぐにコップ1～2杯の牛乳、又は水、あるいは卵白を飲ませ、

誤飲したものを薄めたり、食道や胃粘膜を保護することが推奨されています。

（吐物を気管内に吸い込むことがあるため無理には吐かせないようにしてください。）

嘔吐や下痢症状が激しかったり、様子がおかしい場合は、医師に相談するようにしてください。

Q. 子どもが誤って石鹸を飲み込んでしまった場合、健康に影響はないのでしょうか？

A. ヒト経口毒性推定致死量の観点からは体重（kg）×10gとなりますが、

食塩でさえ体重（kg）×5gといわれております。

仮に本製品一袋（8g）を全て誤食した場合でも健康に影響はないと判断しております。

また、日本中毒センターによりますと、石鹸一般の話として、

ヒト経口毒性推定致死量（大人）は200gとされています。

市販の浴用石鹸は1個約100g～160gであり、

一般的に小児の誤食程度では重篤な中毒は起こらないとされています。

Q. 遊び方がわからない

A. 取り扱い説明書を下記にてご確認ください。

• キャリーシリーズ

<https://support.bandai.co.jp/s/article/4549660385851>

• シャボンスタンピーセット

<https://support.bandai.co.jp/s/article/4549660365723>

2019.11.18 更新